

『抗菌ワクチン手帳』に関する参考・補足資料

■ (よくある質問)お薬手帳やワクチンパスポートと何が違うのか？

ワクチン手帳は、新型コロナウイルス感染症ワクチンをはじめとして、肺炎球菌、インフルエンザなど接種後に「**体調の変化が起こった場合**」に、またはそれを想定して、記録しておくための手帳です。

お薬手帳は、症状に合わせて処方されたお薬が何であったかを記録しておくものです。

＜お薬手帳の特徴と使用例＞

※薬は特定の症状を改善するために処方されるものなので、飲めば快方へ向かっていく



何をいつ処方されたかを確認できれば良いように「最低限その名前や量などをシールとして貼っておくだけ」の管理方法になります。

その薬を飲んで、飲んだ後に「どうなったか」などを記載する項目は基本的に用意されていません。

お薬手帳は、既に持っている方もいれば、持っていない方(普段通院していない方等)も当然いらっしゃいます。また、お薬とワクチン(予防接種)は全く別のものでもありますので、分けておくと、ご自身の体調変化を確認するにしてもとても便利であると考えております。

＜ワクチンパスポートの特徴と使用例＞

ワクチンパスポートは「国外に出国予定のある方にのみ発行される、国際間の入出国管理に関わる」手帳を言います。ワクチンパスポートあくまで、入出国目的を前提に使用するものとなります。

「ワクチンパスポート」は新型コロナウイルスのワクチン接種を受けたことを証明するもので、新型コロナウイルスワクチンの接種以外については全く関与していません。

氏名や国籍、ワクチンを接種した日付などが記載されます。

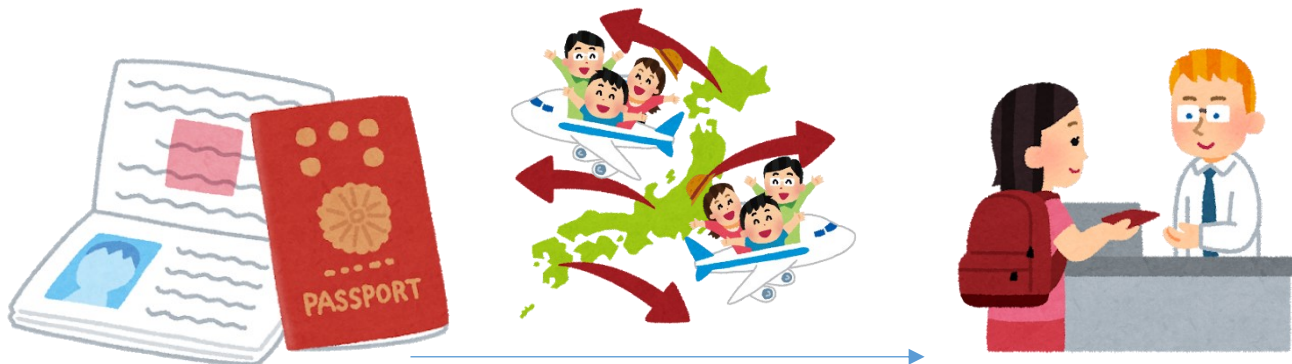
海外への渡航に必要なパスポート(旅券)を持っている人を対象にしているため、持っていない人は作れません。

新たに作ろうとする人の場合、**海外への渡航を予定していなければ**、パスポートまでは作っておく事ができますが、ワクチンに関しては渡航の予定が無い**ため作れません。**

「ワクチンパスポート」を入国時に提示する事によって隔離措置の免除や緩和を受ける事ができ、当面はイタリア、オーストリア、トルコ、ブルガリア、ポーランドの5か国で、こうした措置が受けられるというものです。

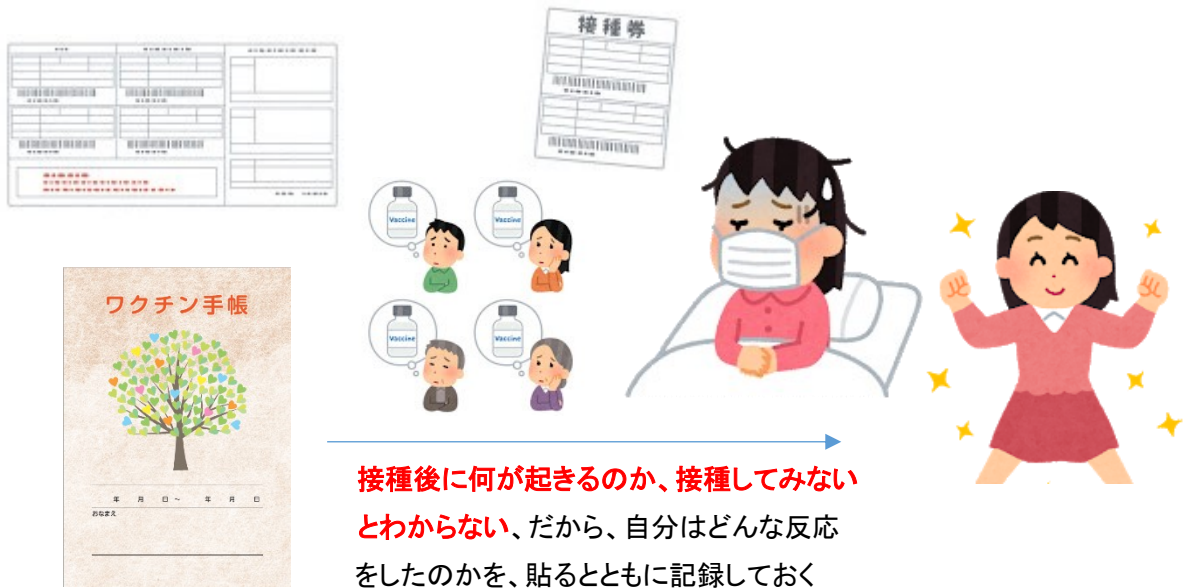
新型コロナウイルス感染症 予防接種証明書 Vaccination Certificate of COVID-19	
姓(旧姓)(別姓) 名(別名) [Surname(Former surname)(Alternative surname) Given name(Alternative given name)]	
生年月日 [Date of Birth] (YYYY-MM-DD)	
国籍 [Nationality]	
旅券番号[Passport Number]	
<u>1回目接種[First Dose]</u>	<u>2回目接種[Second Dose]</u>
ワクチンの種類 [Vaccine Type]	ワクチンの種類 [Vaccine Type]
メーカー [Manufacturer]	メーカー [Manufacturer]
製品名 [Product Name]	製品名 [Product Name]
製造番号 [Lot Number]	製造番号 [Lot Number]
接種年月日 [Vaccination Date] (YYYY-MM-DD)	接種年月日 [Vaccination Date] (YYYY-MM-DD)
接種国 [Country of Vaccination]	接種国 [Country of Vaccination]
証明書発行者 [Certificate Issuance Authority]	
日本国厚生労働大臣 [Minister of Health, Labour and Welfare, Government of Japan]	
証明書ID [Certificate Identifier]	証明書発行年月日 [Issue Date] (YYYY-MM-DD)

市区町村がワクチンの接種記録をもとに書面で発行し、2021/7/26(月)から申請の受付が全国の市区町村で始まります。



＜ワクチン手帳の特徴と使用例＞

※ワクチンは接種後に、体調等によっては、副反応が起こり、その強弱、長短を例にとっても人それぞれであり、一人ひとりが、自分の事として、きちんと把握しておくのが望ましい



ワクチンは、体調、性別、年齢等様々な要因で、接種後に、自分の身体に症状として副反応が起きる場合と起きない場合があります、それは事前に予知できません。

そのため、起きた時の記録をきちんと取っておく事で、二回目、そしてその後に接種しなければならない等の次の実施時の参考になったり、自分の状態を把握する事に有効です。

予防接種の記録

コロナウイルスワクチン

予防接種済証

ここにシールを貼る

接種後の体調

【接種1回目】

接種年月日：令和 年 月 日 接種時間：

当日	朝の体温	昼	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
	℃	℃	℃			
2日目	朝	℃	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
		℃	℃			
3日目	朝	℃	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
		℃	℃			

副反応などのメモ

.....

.....

【接種2回目】

接種年月日：令和 年 月 日 接種時間：

当日	朝の体温	昼	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
	℃	℃	℃			
2日目	朝	℃	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
		℃	℃			
3日目	朝	℃	夜	頭痛	倦怠感(だるさ)	有・無
		℃	℃			

副反応などのメモ

.....

.....

各自が、自分の身体への副反応を始めとした変化を記録しておくためのものです。

■使い方や利用シーン

この抗菌ワクチン手帳は、ご高齢者様や、ご家族の皆さんも、そしてご本人にも、簡単に接種後の接種済証をそのまま貼り付ける(ステッカー上になっているのでそのまま貼る)ことで、お薬手帳やその他の手帳と混同する事なく簡単に、一括管理できるようにしております。

国外に出国を予定している人には、国際交流の観点から政府がワクチンパスポートを無料で申請によって対応してもらえるようになり 7/26(月)より役所窓口で申請が可能になりました。しかしながら、このワクチンパスポートは「海外旅行の予定がある方にしか対応していない」、「接種日の記録はされますが、個別具体的な副反応等の身体への症状については管理できるようになっていない」というものです。

業態によっては、直接お客様に触れ合わないといけないようなサービスを提供している従事者もいらっしゃいます。あくまで自己管理のツールではありますが、ご本人様の接種済みの証明書として、ご本人に開示の意図があれば、接種している旨を自己管理するだけでなく、開示する事で、安心を他の方に与える。そのような使用法も今後は可能になります。

例えば接種した事がちゃんとわかっているという事での「何かしらの特典」「インセンティブを設けたい方々」(そういったお客様に積極的に来店してほしいと願うお店などを営む方々)にとっても今後のお手伝いができるツールにも、個人個人の利用方法によっては成り得る、可能であると考えております。

飲食店、イベント会場、理美容関係、マッサージ施術、化粧品等、直接触れ合う事も想定されるようなサービスを提供する事業において、割引や予約に対する特典、その確認に「ワクチン手帳」を用いる。イベント会場での割引や予約に対する特典、入場に対する特典等にも、ご本人の開示を良しとしていただける方々には推奨できます。

【会社概要・問合せ先】

社名： 有限会社アサヒ印刷

本社所在地：青森県大字弘前市青樹町3番地6

代表： 代表取締役社長 漆澤 知昭(ウルシザワ トモアキ)

設立年： 創業/昭和 57 年 11 月 1 日

資本金： 3, 000, 000円

事業内容： 紙製品の印刷を始めとして、水や空気以外の製品に直接印刷する印刷会社

従業員数： 12人

URL： <https://www.asahiinsatsu.co.jp/>

問合せ先： 統括本部 兼 新規事業部 執行役員事業部長 齊藤 元(さいとうはじめ)

TEL:0172-87-1118 直通 080-5842-6809 FAX:0172-87-5109 (受付時間;9:00~18:00)

E-mail:saito-h@asahiinsatsu.co.jp